

# 70年目の 戦後史再考

■日時

2015年10月  
2日・9日・16日・23日・30日  
(毎週金曜日) 17:30~19:30 [開場] 17:00

■会場

立命館大学 衣笠キャンパス  
創思館カンファレンスルーム

※ただし、10月9日は国際平和ミュージアム2階ミュージアム会議室  
となります。ご注意ください。

■お問い合わせ先

立命館大学国際言語文化研究所  
TEL: 075-465-8164  
E-mail: genbun@st.ritsumei.ac.jp  
URL: [http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/lcs/lcs\\_index.htm](http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/lcs/lcs_index.htm)  
参加費・事前申込不要  
※小さなお子様をご同伴予定でチャイルドケアサービスをご希望の方は希望日の  
3週間前までに事務局にご連絡ください。

第1回 10/2(金)

## 戦後70年 — 記憶の忘却とその責任

会場: 立命館大学 衣笠キャンパス  
創思館カンファレンスルーム  
報告者: 岡本 晃明 (京都新聞)  
山本 昭宏 (神戸市外国語大学)  
司会: 中川 成美 (立命館大学)



第2回 10/9(金)

## 戦後京都 — 小説『金閣寺』とその時代

会場: 立命館大学 国際平和ミュージアム2階 ミュージアム会議室  
※この日のみ会場が異なります。ご注意ください。  
報告者: 南 相 旭 (仁川国立大学校)  
コメント: 西川 祐子 (京都文教大学)  
河角 直美 (立命館大学)  
山本 崇記 (静岡大学)  
司会: 西 成彦 (立命館大学)



第3回 10/16(金)

## 土地所有と民族問題 — 農地改革を事例に

会場: 立命館大学 衣笠キャンパス  
創思館カンファレンスルーム  
報告者: 安岡 健一 (飯田市歴史研究所)  
コメント: 文 京 洙 (立命館大学)  
司会: 河原 典史 (立命館大学)



第4回 10/23(金)

## 地域からの戦後史再考 — 福島、水俣、沖縄...

会場: 立命館大学 衣笠キャンパス  
創思館カンファレンスルーム  
報告者: 中嶋 久人 (小井井市史編さん委員)  
コメント: 山田 真 (医師)  
大野 光明 (大阪大学)  
司会: 高橋 秀寿 (立命館大学)



第5回 10/30(金)

## 敗戦国 — 「零時」からの70年

会場: 立命館大学 衣笠キャンパス  
創思館カンファレンスルーム  
報告者: 岩崎 稔 (東京外国語大学)  
コメント: 小田 博志 (北海道大学)  
司会: 高橋 秀寿 (立命館大学)





# 70年目の戦後史再考

2015年度 国際言語文化研究所  
連続講座



左側の写真2枚は梅本忠男撮影、立命館大学国際平和ミュージアム所蔵。

## 企画趣旨

戦後70年——特定機密保護法の採択や集団的自衛権行使容認の閣議決定、安保法制をめぐる議論といった現行憲法を否定し、戦後体制を根底から切り崩していく政治状況が加速していくなかで、私たちはこの節目を迎えました。そしてこの年は東日本大震災ののちにむかえた最初の節目でもあります。この大震災が引き起こした原子力発電所の事故は、「原爆」を否定しながら、「原発」を周辺地域に建設しつづけた戦後体制の矛盾を露呈することになりました。したがっていま私たちに必要なことは、戦後を終わらせようとする「改憲」の立場と、現在の政治状況に歯止めをかけ、戦後体制を保持しようとする「護憲」の立場といった対立軸のなかで戦後を振り返ることではないはずです。むしろ、この二つの立場がせめぎ合いながら、あるいは両者が足並みをそろえて築き上げてきた戦後体制とその歴史を根本的に再考することが求められているといえましょう。日中・日韓関係の悪化や国内における排外主義の拡大、極端な格差社会の出現、地域社会の瓦解といった現代社会が抱える問題は、まさにこのような再考を要求しています。この連続講座は、この二つの立場の国民史が見落としていた、あるいは見ようとしなかった戦後の歴史に着目することで、70年目の戦後史再考にアプローチしてみます。

### 第1回

日時 10月2日(金)

会場 立命館大学 衣笠キャンパス  
創思館カンファレンスルーム

#### 戦後70年

#### — 記憶の忘却とその責任

報告者：岡本晃明 (京都新聞)  
山本昭宏 (神戸市外国語大学)  
司会：中川成美 (立命館大学)

### 第2回

日時 10月9日(金)

会場 立命館大学 国際平和ミュージアム2階  
ミュージアム会議室

※この日のみ会場が異なります。ご注意ください。

#### 戦後京都

#### — 小説『金閣寺』とその時代

報告者：南相旭 (仁川国立大学校)  
コメント：西川祐子 (京都文教大学)  
河角直美 (立命館大学)  
山本崇記 (静岡大学)  
成彦 (立命館大学)  
司会：西成彦 (立命館大学)

### 第3回

日時 10月16日(金)

会場 立命館大学 衣笠キャンパス  
創思館カンファレンスルーム

#### 土地所有と民族問題

#### — 農地改革を事例に

報告者：安岡健一 (飯田市歴史研究所)  
コメント：文京洙 (立命館大学)  
司会：河原典史 (立命館大学)

### 第4回

日時 10月23日(金)

会場 立命館大学 衣笠キャンパス  
創思館カンファレンスルーム

#### 地域からの戦後史再考

#### — 福島、水俣、沖縄…

報告者：中嶋久人 (小金井市史編さん委員)  
コメント：山田真 (医師)  
大野光明 (大阪大学)  
司会：高橋秀寿 (立命館大学)

### 第5回

日時 10月30日(金)

会場 立命館大学 衣笠キャンパス  
創思館カンファレンスルーム

#### 敗戦国

#### — 「零時」からの70年

報告者：岩崎 稔 (東京外国語大学)  
コメント：小田博志 (北海道大学)  
司会：高橋秀寿 (立命館大学)



### アクセス

#### 立命館大学 衣笠キャンパス

- 京都駅より……………市バス50、JRバス
  - JR・地下鉄二条駅より……………市バス15・55
  - 京阪電車三条駅より……………市バス15・59
  - 阪急電車烏丸駅より……………市バス51・55
  - 阪急電車西院駅より……………市バス205
  - JR円町駅より……………市バス15・204・205
- 市バス15・50・51・55・59にて「立命館大学前」下車/徒歩5分  
○ 市バス204・205にて「衣笠校前」下車/徒歩10分



お問合せ先

立命館大学国際言語文化研究所

Tel: 075-465-8164 / Fax: 075-465-8245

E-mail: genbun@st.ritsumei.ac.jp

URL: [http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/lcs/lcs\\_index.htm](http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/lcs/lcs_index.htm)